再評価結果（平成１６年度事業継続箇所）

担　当　課：道路局 国道・防災課
担当課長名：中島　威夫

事業名	一般国道４号　花巻東バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 東北地方整備局
起終点	自：岩手県花巻市山の神 至：岩手県花巻市西宮野目			延長	８．３㎞

事業概要

国道４号は、東京都中央区と青森県青森市を結び、広域交流の支援並びに沿線市町村の連携強化を図る幹線道路である。花巻東バイパスは、花巻市内の国道４号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善を目的とした事業である。

Ｓ６２年度事業化	Ｓ６２年度都市計画決定	Ｈ元年度用地着手	Ｈ４年度工事着手
全体事業費　約４９０億円	事業進捗率　６６％	供用済延長　４．２㎞	
計画交通量　１９，１００台／日			

費用対効果分析結果	Ｂ／Ｃ	総費用 (残事業)/(事業全体)	総便益 (残事業)/(事業全体)	基準年
	(事業全体)１．６ (残事業)３．３	１６８/５３９億円 事　業　費：134/503億円 維持管理費：34/36億円	５４６/８４６億円 走行時間短縮便益：528/812億円 走行費用減少便益：14/29億円 交通事故減少便益：3/5億円	平成１５年

事業の効果等

・個性ある地域の形成（拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトの支援が見込まれる）
・生活環境の改善・保全（夜間騒音要請限度を超過している花巻市内の騒音レベル低下が見込まれる）
他１６項目に該当

関係する地方公共団体等の意見

花巻東バイパスは、交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等に重要な役割を果たすことが期待されており、花巻市をはじめとする関係７市２３町９村の首長で構成される岩手地区国道協議会より早期整備の要望（平成１５年７月２９日）を受けている。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。

事業の進捗状況、残事業の内容等

【執行済み額】　事　業　費：３２０億円(進捗率66%［暫定83%］)
うち用地費：　９３億円(進捗率84%)

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・事業進捗に係る問題はなく、順調に事業を進めている。
・平成１６年度に主要地方道花巻北上線から国道２８３号間を供用予定。その他区間については平成１０年代末の全線供用を目標に事業推進を図る。

施設の構造や工法の変更等

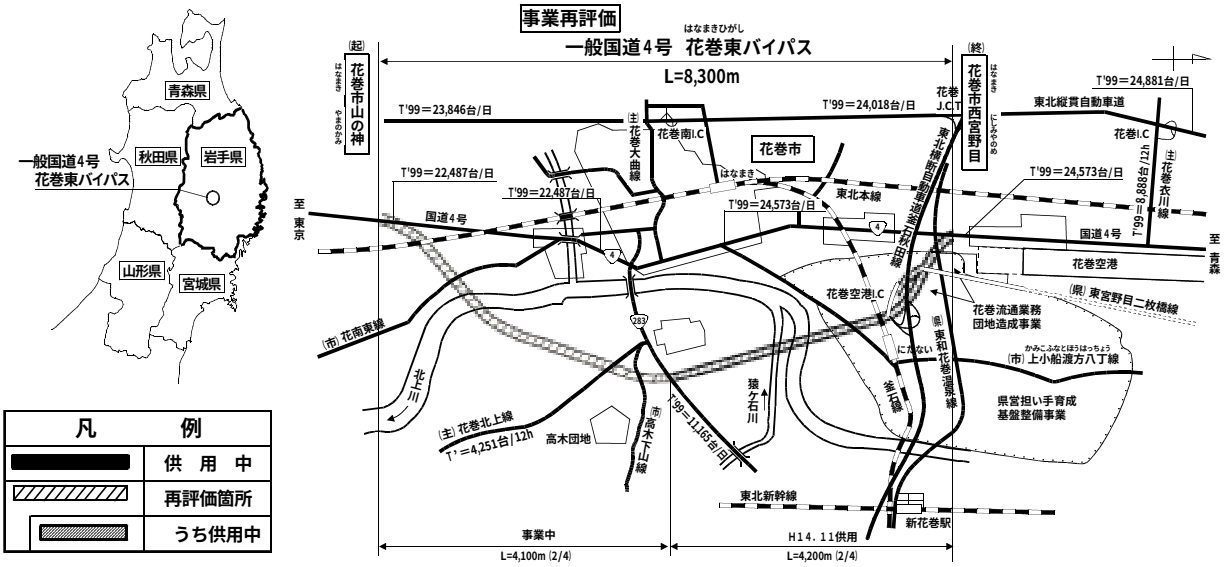
橋台、函渠等の２車線施工により初期投資の削減を図っている。

対応方針　事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。